

2022年(令和4年)度
やまがた A I 部運営コンソーシアム事務局

2022年度やまがたAI部運営コンソーシアム総会

日時 2022年5月17日（火）13時～

総会次第

1. 開会

2. 会長挨拶

会長 松本 晋一

3. 議長選出（議長 会長 松本晋一）

4. 議案（報告又は提案・審議・承認の件）

第1号議案	2021年度（令和3年度）事業報告	事務局 鈴木さん
第2号議案	2021年度（令和3年度）収支報告・監査報告	事務局 小笠原さん
第3号議案	2022年度（令和4年度）事業計画（案）	事務局 尾形さん
第4号議案	2022年度（令和4年度）活動（収支）予算（案）	事務局 山本さん
第5号議案	役員改選について（案）	事務局 黒坂さん

5. 議長解任

6. その他

7. 閉会

司会者 久保田

□What's New?

やまがたAI部3年目の生徒（酒田光陵高校の事例）

研究内容

頭髪検査に合格した髪型 = 進学や就職の面接に適した髪型

面接会場が住んでいる地方以外の場合、当日は先生方のチェックを受けられない。

→「髪尾正先生」を利用することで受験者の不安を軽減できる



□What's New?

本年度から参画の県内私立高校・公立高校

- ・北村山高等学校
- ・酒田南高等学校
- ・寒河江高等学校
- ・新庄東高等学校
- ・惺山高等学校
- ・東海大学山形高等学校
- ・長井高等学校
- ・山形城北高等学校

会長挨拶 松本晋一

□What's New?

県外からも注目をあびている



会長挨拶 松本晋一

□What's New?

情報部会の先生方対象カリキュラムスタート



高校教育でIT社会に対応する必要性や思考力、判断力を問う学習の重要性から、2022年からの新学習指導要領では必修科目の「情報Ⅰ」と選択科目の「情報Ⅱ」としてカリキュラムが再編

会長挨拶 松本晋一

□What's New?

政府の関心・注目を集めている

(デジタル庁牧島大臣よりビデオレター、文科省、遠藤議員)



山田 太郎 氏



牧島 かれん 氏



赤松 健 氏



遠藤 利明 氏

第1号議案
2021年（令和3年）度
事業報告

活動報告（高校生AI部）

- 2022年に入ってからではCovid-19対策で思うように部活動ができない状況が続きましたが、延期/完全オンライン開催にて、3月末にAI甲子園を開催し、2021年度の活動を無事終えました。

	2022年											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全般	★募集開始 ★部活はじめ											
AI甲子園		探究テーマ例発表★				競技テーマ発表★						AI甲子園★ 開催(3/26)
座学 ・ 演習	オンデマンド座学（録画オンデマンド）全21回											
	オンライン座学（全校一斉接続）全5回											
		★AI体験			★ゆでたまご	★AI・データ分析についての講義（モンテディオ山形） 競技テーマ詳細解説★			★AI甲子園中間発表会			
	コーチセッション（参加校同士で進捗・相談事項を共有・月1～2回）											
	PythonによるAIプログラミング 基礎講座(山本木村先生)											
産業 ・ スポーツ	産業・スポーツ実地活動											
		前田製管（株）★ 工場見学		★ミクロン精密（株） 工場見学		科学の祭典★	★（株）日情システムソリューションズ AI企業体験+DL体験 1回目			★（株）日情システムソリューションズ AI企業体験+DL体験 2回目		
自主 活動	AI甲子園テーマ：探究テーマ（通年活動、コーチ伴走）											
	AI甲子園テーマ：競技テーマ											
	自由テーマ：自主活動として取組み（酒田光陵高校）											

活動報告（次年度資金調達）

- 民間（ソライでんき やまがたAI部プラン／荘内銀行ふるさと創造基金）
- 行政（事業委託、助成）と、各方面で動いていただきました



「やまがたAI部」 応援企業を募集中！

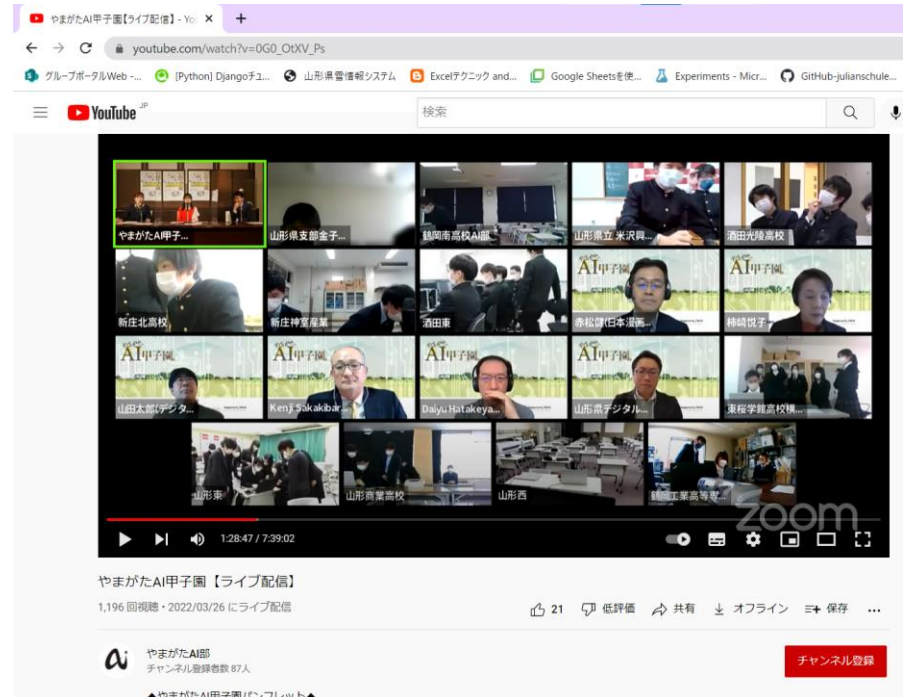


活動報告（女性活躍／AI部と地域をつなげる）

- 女性活躍推進について
 - デジタル人材育成についてをテーマに、マザーズジョブサポート山形、県産業労働部と意見交換実施
- 2021年度はスカラシッププログラムをスタートさせました。2022年度も引き続き募集を行っていきます。

活動報告（広報関係）

- AI部Webサイト、Facebook、YouTubeチャンネルを随時更新、運用しました



活動報告（ものづくり企業訪問）

ものづくりに取り組む企業へ訪問。見学や説明を経て、社内でのAI活用方法のアイデアを拡げ、その内容を全体へ発表しました。



アイデアを出す



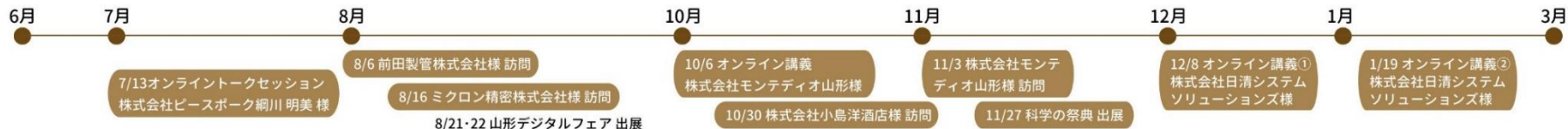
発表する
伝える



工程を学ぶ

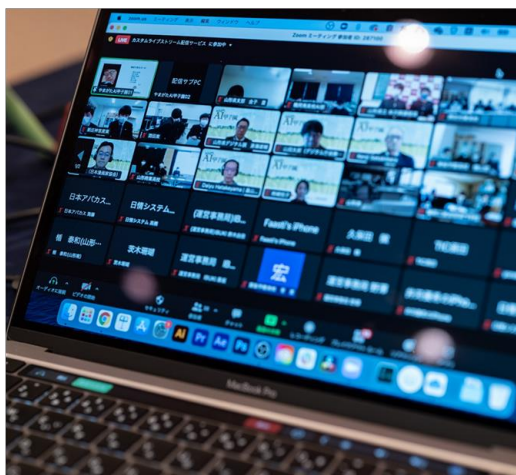
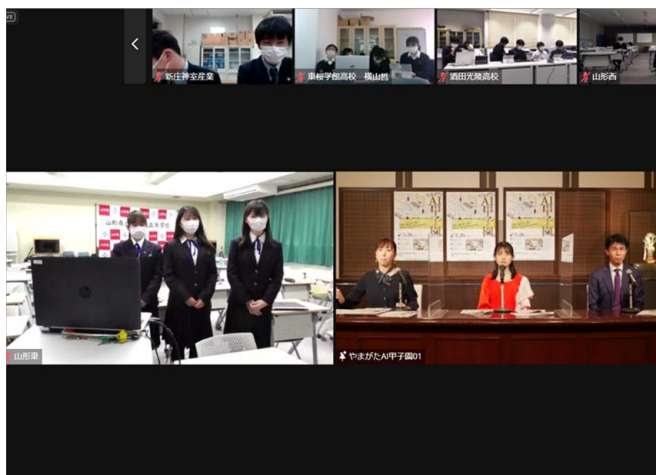


現場を
見る・知る



活動報告（やまがたAI甲子園）

3月5日やまがたテルサで開催の予定でしたが感染症拡大に伴い、延期。3月26日に完全オンラインにて開催しました。



第2号議案
2021年（令和3年）度
収支報告・監査報告

2021年（令和3年）度 決算報告

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

収 入 総 額	13,029,554
支 出 総 額	12,715,524
差 引 残 高	314,030

差引残高314,030円は来年度である2022年（令和4年）度へ繰り越します

収入の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
委 託 金 / 助 成 金 収 入	10,750,000	8,752,000	△ 1,998,000	山形県およびAI部参加校立地自治体、等
ソ ラ イ で ん き 収 入	1,500,000	1,016,563	△ 483,437	ソライでんき やまがたAI部プラン
助 成 金 収 入	360,000	360,000	0	荘内銀行ふるさと創造基金
ス カ ラ ー シ ッ プ 収 入	400,000	0	△ 400,000	スキルアップAI社スカラーシッププログラム
会 費 収 入	1,500,000	2,000,000	500,000	正会員、賛助会員
ス ポ ン サ ー 収 入	500,000	900,000	400,000	AI部/AI甲子園広告スポンサー料
そ の 他 収 入		991	991	口座利息31円 ・ 960円交通費戻り
合 計	15,010,000	13,029,554	△ 1,980,446	

支出の部

項 目		予算額	決算額	増 減	摘 要
コンソーシアム 全体運営	諸 経 費	108,360	110,334	1,974	システム費・印紙代・通信費 振込手数料他
	小 計	108,360	110,334	1,974	
高校AI部全体運営	委託料（人件費）	4,781,250	4,665,463	△ 115,787	全体業務、監修、高校調整、他
	小 計	4,781,250	4,665,463	△ 115,787	
オンライン オンデマンド部活	委託料（人件費）	1,496,250	1,571,250	75,000	オンライン部活実施、オンデマンド作成、他
	資 機 材 費	1,248,000	606,878	△ 641,122	ゆでたまごキット・Wifi・AML料他
	小 計	2,744,250	2,178,128	△ 566,122	
企業訪問	委託料（人件費）	953,625	678,100	△ 275,525	企画調整、同行
	交 通 費	1,273,720	766,638	△ 507,082	（内 バス代 662,820円・他 103,818円）
	会 場 / 諸 経 費	0	41,822	41,822	
	小 計	2,227,345	1,486,560	△ 740,785	
A I 甲子園	委託料（人件費）	936,250	918,750	△ 17,500	テーマ監修・テーマ立案・検証
	交 通 費	472,920	35,010	△ 437,910	（バス代 0円：他 35,010円）
	会 場 / 諸 経 費	1,500,000	839,767	△ 660,233	会場使用料、運営委託料、謝金 他
	小 計	2,909,170	1,793,527	△ 1,115,643	
コーチ	委託料（人件費）	1,239,625	2,481,512	1,241,887	コーチ委託料
				0	
	小 計	1,239,625	2,481,512	1,241,887	
-	予 備 費	1,000,000		△ 1,000,000	
	小 計	1,000,000	0	△ 1,000,000	
合 計		15,010,000	12,715,524	△ 2,294,476	

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

科 目	金額
預 金	1,744,346
未 収 入 金	2,980,000
未 払 金	△ 4,410,316
合 計	314,030

内 訳

科 目		明 細		金額
資産の部	預 金	普通預金	荘内銀行霞城支店	1,744,346
	未 収 入 金	山形県	業務委託金	1,980,000
		酒田市	補助金	1,000,000
	資 産 合 計			4,724,346
負債の部	未 払 金	株式会社O2	委託費	4,287,500
		株式会社IBUKI	交通費	18,866
		株式会社IBUKI	チケット代	3,200
		株式会社IBUKI	備品購入費	1,043
		株式会社IBUKI	Azure利用料	707
		Higi Clud	出演キャンセル料	99,000
	負 債 合 計			4,410,316
正 味 財 産				314,030

監査報告書

やまがたA I部運営コンソーシアムの令和3年度における収入、支出決算報告書類等について監査した結果、その収入、支出にについて処理は正確なものと認めましたので報告いたします。

やまがたA I部運営コンソーシアム

会長 松本晋一 殿

令和4年5月10日

監事

船橋吾一



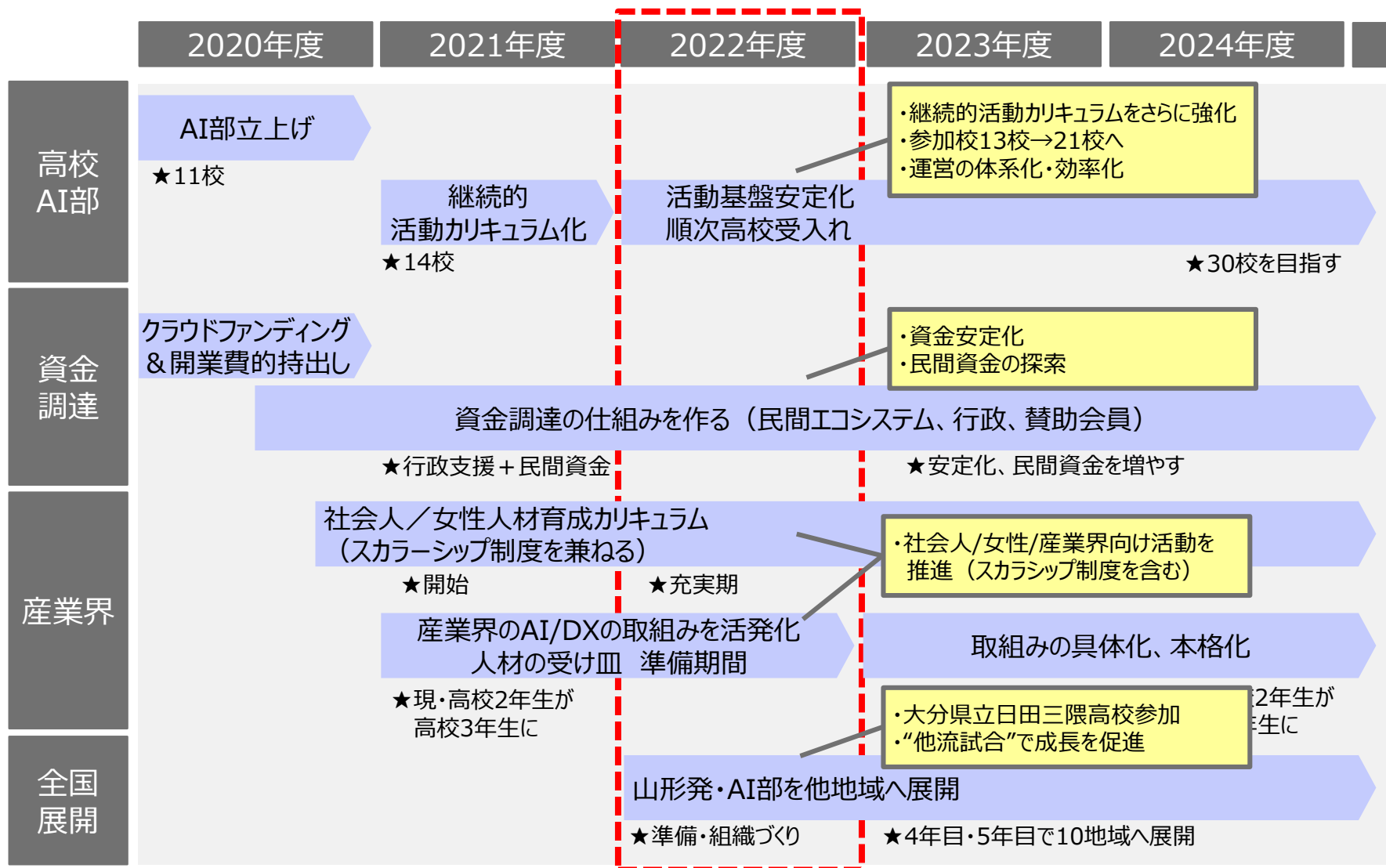
監事

三浦新一郎



第3号議案
2022年（令和4年）度
事業計画（案）

コンソーシアム全体の取組み&2022年度取組み方針



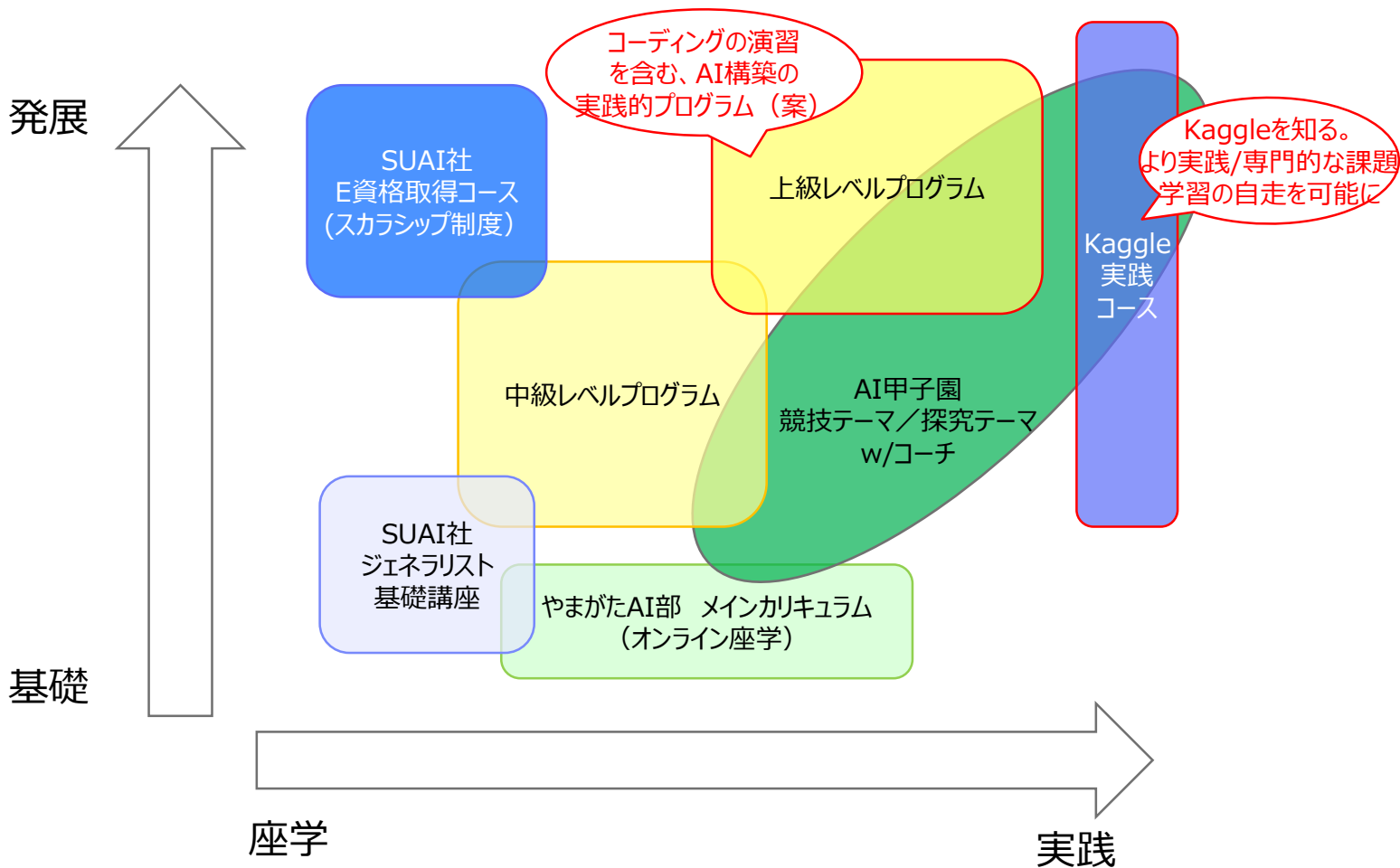
2022年度 やまがたAI部カリキュラム

	2022年									2023年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
AI甲子園	探究テーマ発表★			競技テーマ発表★						AI甲子園 山形予選 (発表会)★		★全国AI 甲子園開催 検討中
実地活動 (山形限定)			科学の祭典★	★企業訪問①		★モンテディオ 山形訪問	★企業訪問②		★企業訪問 (AI企業)			
基本 プログラム	オンライン座学（一斉 / 【主体】録画オンデマンド）											
	★ゆでたまご		★チーム課題		★座学パート最終課題							
	コーチセッション（参加校同士で進捗・相談事項を共有, 1～2回/月）											
ハイレベル プログラム			中級レベルプログラム(山大プログラム)									
			新設				新設					
			Kaggle実践コース(2年目以降 推奨) 計3回+サポートセッション									
			★Kaggleと課題の説明			★前半課題発表				★後半課題発表		
その他	【任意】自由テーマ（Kaggleや他コンペ出場に向けた活動等）：自主活動としての取組み（コーチ伴走 * 上限あり）											

カリキュラムマップ

赤枠 : 新設計画中のプログラム

点線枠 : 外部のプログラム (参考用)

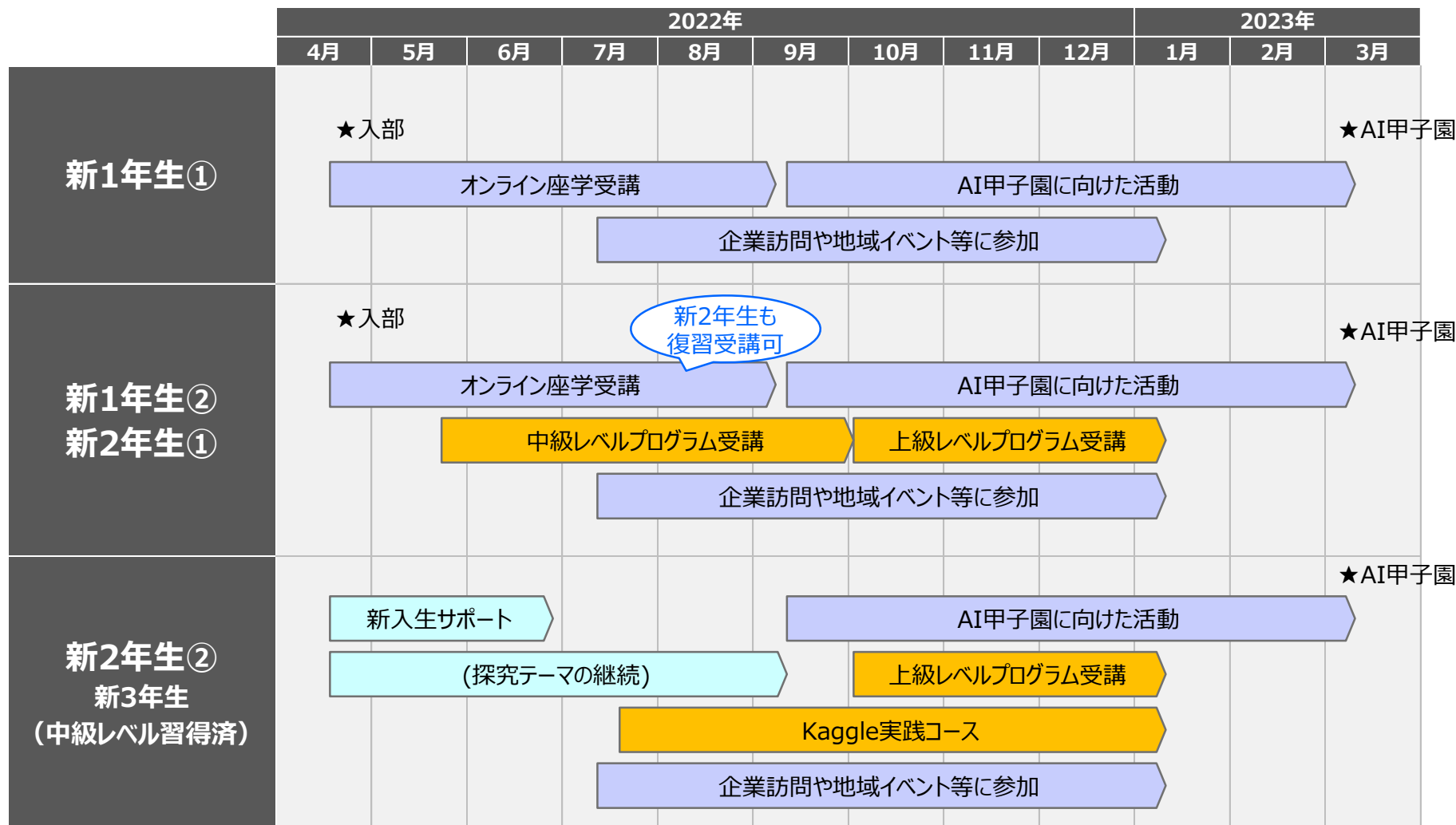


AI部の年間活動例

学校個別
の活動

基本
プログラム

ハイレベル
プログラム



新2年生も
復習受講可

※このほかに月1～2回のコーチセッションにてサポートします！

第4号議案
2022年（令和4年）度
活動（収支）予算（案）

令和4年度収支予算（案）

収入の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	予算対比	備 考
会 費 収 入	1,990,000	1,500,000	490,000	正会員、賛助会員
事業収入（業務委託収入）	4,752,000	4,752,000	0	山形県
補助金収入（助成金収入）	11,960,000	6,358,000	5,602,000	市町村・荘内銀行ふるさと創造基金
協賛金収入（企業協賛金）	600,000	0	600,000	
ス カ ラ ー シ ッ プ 収 入	150,000	400,000	△ 250,000	スキルアップAI社スカラーシッププログラム
ソ ラ イ で ん き 収 入	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	ソライでんき やまがたAI部プラン
ス ポ ン サ ー 収 入	900,000	500,000	400,000	AI部/AI甲子園広告スポンサー料
そ の 他 収 入			0	
前 年 度 繰 越 金	314,030		314,030	令和3年度より
合 計	21,666,030	15,010,000	6,656,030	

支出の部

科 目		本年度予算額	前年度予算額	予算対比	備 考
事業費	コンソーシアム全体運営	2,959,000	0	2,959,000	全体業務
	オンラインオンデマンド部活	1,677,500	2,744,250	△ 1,066,750	オンデマンド作成、ゆでたまごキット 追加センサー、Azure使用料、他
	企 業 訪 問	2,581,250	2,227,345	353,905	企画調整、同行、バス代、JR代、 会場使用料、他
	A I 甲 子 園	3,488,750	2,909,170	579,580	テーマ監修、テーマ立案、検証、バス代、 会場使用料、運営委託料、謝金、他
	コ ー チ	4,345,619	1,239,625	3,105,994	コーチ委託料、追加コンテンツ (ハイレベル座学、数字スポット演習)
	山形のAIバレー化推進	300,000	0	300,000	調査活動費
	小 計	15,352,119	9,120,390	6,231,729	
管理費	委 託 費	5,431,650	4,781,250	650,400	全体業務、生徒募集、高校調整、備品手配管理、 事務局運営（総務、会計、広報、推進）
	交 通 費	30,000	10,000	20,000	バス代、ガソリン代
	通 信 費	30,000	10,000	20,000	切手代
	広 告 宣 伝 費	30,000	30,000	0	HP利用料
	雑 費	130,000	48,360	81,640	その他
	租 税 公 課	10,000	10,000	0	収入印紙
	小 計	5,661,650	4,889,610	772,040	
予 備 費	-	652,261	1,000,000	△ 347,739	
合 計		21,666,030	15,010,000	6,656,030	

第5号議案
役員改選について（案）

役員改選（案）

任 期：自令和4年5月～

（敬 称略）

会 長	株式会社O2 代表取締役社長 松本 晋一
副会長	株式会社ジョイン 代表取締役 武田 良和
副会長	前田製管株式会社 代表取締役社長 前田 直之
副会長	ミクロン精密株式会社 代表取締役社長 榊原 憲二
副会長	ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役社長 山中 大介 （新任）
監 事	弘栄設備工業株式会社 代表取締役社長 船橋 吾一
監 事	株式会社きらやか銀行 代表取締役専務 鈴木 誠 （新任）

スカラシップ制度のご案内

**パンフレットが
できました！**



やまがた AI 部スカラシップ制度のご紹介

企業もデジタル
必須の時代！?

岸田総理大臣は地方における
官民のデジタル投資を大膽に
増加させるデジタル投資倍増に取り組み
「デジタル田園都市国家構想」
の実現を決意表明。

スカラシップ制度とは？

企業向けの AI デジタル教育プログラムを
受講ができ、且つ AI 部に所属する学生に
より高い AI 教育を支援できる制度です。

※全ての講座はスキルアップ AI 社より提供される AI プログラムです
※企業以外の団体・組織も受講が可能です
※受講料の一部はやまがた AI 部運営コンソーシアムの運営に活用します

point

- ✓ここだけの特別価格
- ✓企業にあった選べる 5 つのコース
- ✓受講すると学生のサポーターとして支援

コース内容

対象	コース名	料金 (受講人数)	内容
デジタルや AI を どのように導入できるか イメージしたい	DX 講座	¥50,000 (3 名) 定価 ¥60,000	DX の本質を理解し、様々な事例を知ることで自 社に活用できる DX の考え方を身に付ける講座
	G 検定取得 コース	¥150,000 (3 名) 定価 ¥200,000	ビジネス活用に必要な知識を学び ジェネラリストを養成する基礎講座
AI 活用のアイデアを 実現するスキルを 身に付けたい	実務活用 AI コース	¥350,000 (1 名) 定価 ¥370,000	機械学習を中心に実務で AI 活用をするための基礎講座
	クラウドソリュー ションコース	¥300,000 (2 名) 定価 ¥400,000	Microsoft Azure を活用したクラウドソリュー ション、機械学習の実務基礎講座
ディープラーニングを 理解し自在に扱いたい	E 資格取得 コース	¥500,000 (1 名) 定価 ¥520,000	E 資格取得を目指すディープラーニング も学べる実践講座

お問い合わせ先：スカラシップ制度に関する詳細は下記まで

やまがた AI 事務局 または ミクロン精密株式会社
石山 ▶ ishiyama-hi@micron-grinder.co.jp

デジタル/AIを学習することで高校生を応援できます！

- ・スキルアップAI社から提供される質の高いプログラム
(日本ディープラーニング協会公認プログラム第1号 取得)
- ・ディスカウント価格でのご提供
- ・選べる5つのコース※

**DX講座 G検定取得コース 実務活用AIコース
クラウドソリューションコース E資格取得コース**

※ 各コースの概要は追ってTeamsにて共有いたします。

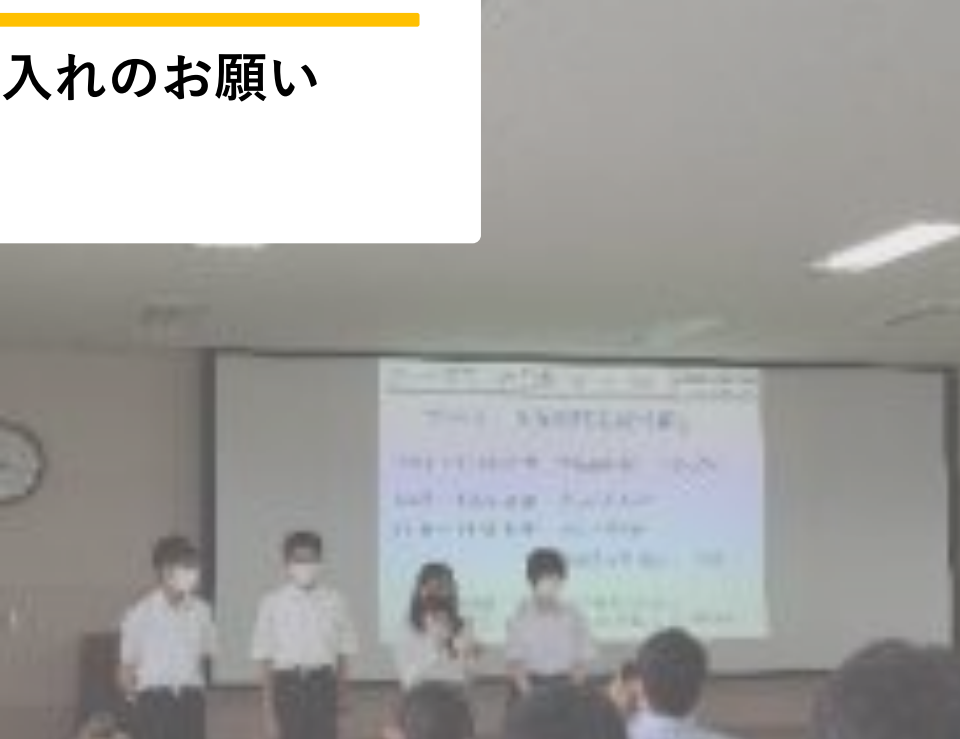
- ・受講いただくことが高校生への教育環境提供につながる。
↳ 一定額に達すると高校生に一部コースを無償提供

是非この機会にお役立てください！



デジタルものづくり人材育成事業

企業視察受け入れのお願い



令和4年度デジタルものづくり人材育成事業

■事業内容

やまがた県内の高校生の企業内視察及びワークショップの機会提供

■募集対象

県内ものづくり企業の事業者様(2社)

■開催時期

2022年8月または11月頃を予定

■事業内容

やまがたAI部の高校生の企業内の視察およびAIシステム構築の実習の機会提供。

■募集対象

(県内IT関連)の事業者様(1社募集予定)

■開催時期

2023年1月頃を予定

受け入れ想定人数
約100人

1

2

受け入れメリット/効果

メリット

高校生と事業者様、現場のスタッフの方々との交流やディスカッションを通して、AI活用法やデジタル化のアイデアやヒントを得られるチャンス

高校生の興味・関心・将来の意識を知る機会になると共に事業者様に意識を持つことが期待できる

効果

-学生-



企業訪問という滅多にない体験ができ、山形の企業について知れた



AIについての知識を得るだけでなく実際の企業にどのように導入できるのかを考えるきっかけになり、面白かったです。

-企業-



製造工程については普段省みる機会が少なく、自分達が当たり前と思っていた作業に対する気づきを得た



生徒から出されたアイデアは、当社でAIを導入する際の計画と重なる部分もあり、生徒の発想力には驚かされた。

会員の皆様にお願ひ

※本件は令和4年度デジタルものづくり人材育成事業に基づき、今年度はコンソーシアム会員様以外の企業様を対象と致します是非、お知り合いの企業様やお取引先の企業様に紹介をお願い致します

お問い合わせ先

やまがたAI部運営コンソーシアム事務局

久保田 / 小島

TEL 023-666-3707 (代表)

Mail info@specialday-inc.com

h-kubota@specialday-inc.com

コンソーシアム会員様

ご連絡方法の変更につきましてお願い

お願い

※総会以降 今年度の年会費納入についてのご案内をお送り致します
ぜひ今年度もご参加のほどよろしくお願い申し上げます

ご連絡方法

チャットワーク→Teamsに完全移行致します

- マイクロソフトアカウントの登録
- Teamsアプリのダウンロード



窓口担当者様(および連絡先・メールアドレス)を変更される場合は
事務局までご連絡をお願い申し上げます。

(詳細は年会費納入についてのご案内と一緒に送付致します)